

受付番号

事業実施計画書（応募者に関する事項）

事業名	令和8年度消費・安全対策交付金（地域での食育の推進（「地域農業・教育連携モデルの創出」の取組）
-----	---

事業担当者名及び連絡先	団体名	株式会社〇〇〇〇
	氏名（ふりがな）	〇〇 〇〇
	所属（部署名等）	〇〇部業務課〇〇グループ
	役職	〇〇
	所在地	東京都千代田区霞が関1-2-1
	電話番号	09-9999-9999
	E-mail	abcd-efg@hijk.lg.jp
経理担当者名及び連絡先	氏名（ふりがな）	〇〇 〇〇
	所属（部署名等）	〇〇部経理課〇〇グループ
	役職	〇〇
	電話番号	09-9999-8888
	E-mail	lmno-pqr@hijk.lg.jp

団体概要
<p>※団体ホームページのURLを記載してください。 https://www.****</p> <p>※上記ホームページに、以下の情報が記載されている場合は☑をお願いします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 業務（事業）内容 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況</p>
重複申請の有無
<p><input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</p> <p>※有の場合は、申請中の応募事業名、事業概要、審査状況等を記載してください。 事業名：○○○○補助金のうち○○対策事業 事業概要：都市部における農林漁業体験を実施 審査状況：採択審査中</p>
今年度実施事業
<p>※今年度既に採択が決定及び実施している事業があれば、その事業名及び事業概要を記載してください。</p>
補助金等の交付決定の取消しの有無
<p>有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無</p> <p>※過去3年以内における補助金等の交付決定取消しの有無及びその原因となる行為の概要を記載してください。</p> <p>※該当する場合は、当該取消しを受けた年月日を記載してください。</p>

※必要に応じ、関係資料を添付してください。

事業実施主体名：	
目 標：地域での食育の推進	
目 標 値	
現状（7年度）	事業実施後（8年度）
<p>※ 「指標」、「目標値」及び「根拠となるデータ等」については実施要領別表1の「目標値」の欄及び「目標値設定に当たっての根拠及び留意事項」を参照してください。</p> <p>「地域農業・教育連携モデルの創出」の取組の目標値については、以下の3つの目標値の設定を必須とし、その他の目標値は取組の内容に応じて任意で設定してください。</p> <p>①産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合</p> <p>②農林漁業体験をはじめとする生産者と消費者との交流に参加した者の増加割合又は延べ人数</p> <p>③学校給食における地場産物等を使用する割合</p> <p>【共通の指標】</p> <p>指標：産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合</p> <p>根拠となるデータ等：産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合 〔現状値〕67.5%（食育に関する意識調査（令和6年度））</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〔現状値の考え方〕第4次食育推進基本計画・第5次食育推進基本計画（直近の食育に関する意識調査結果等を含む。）のほかに、都道府県又は市町村作成の食育推進計画や、当該の地方公共団体が実施するアンケート調査の現状値を踏まえた上で、現状値を設定することができます。</p> </div> <p>指標：農林漁業体験をはじめとする生産者と消費者との交流に参加した者の延べ人数（農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進）</p> <p>根拠となるデータ等：本事業における7年度の農林漁業体験者数 〔現状値〕延べ30人（7年度実績）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>〔根拠となるデータ等の考え方〕学校給食において地場産物等を使用する割合を設定してください。また、併せて活用する品目数を設定することもできます。</p> </div> <p>指標：学校給食における地場産物等を使用する割合（学校給食における地場産物等活用の促進）</p> <p>根拠となるデータ等：学校給食における地場産物等を使用する割合 〔現状値〕33%</p>	<p>左同</p> <p>根拠となるデータ等：第4次食育推進基本計画の目標値（令和8年度）80.0%以上 〔目標値〕令和8年度：80.0%</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>〔根拠となるデータの考え方〕第4次食育推進基本計画・第5次食育推進基本計画のほかに、都道府県又は市町村作成の食育推進計画の目標値を参照することもできます。</p> </div> <p>同左</p> <p>根拠となるデータ等：過去3年の実績値の平均値 延べ40人 〔目標値〕令和8年度：延べ40人</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> <p>〔目標値の考え方〕農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進については、食育推進基本計画等の目標値に依らない目標値を設定できますので、消費・安全対策交付金実施要領の別表1をご確認ください。</p> </div> <p>同左</p> <p>根拠となるデータ等：本年度の事業内容を踏まえて学校給食で地場産物等を使用する数値（金額ベース）を設定 〔目標値〕令和8年度：35% 新たに使用する品目数：3品目</p>

〔事業の目的の考え方〕目的の設定に当たって前提となる地域の課題も可能な限り根拠を示して記載してください。

1 事業の目的

〔現在の課題〕

〇〇市〇〇計画によると、農林漁業体験を経験した市民の割合は令和7年度目標値が70%であるが、令和6年度時点で65%であり令和7年度目標値に足りていない状況。農林漁業体験をはじめとする生産者と消費者との交流に参加した者の延べ人数は令和7年度実績で延べ30人となっている。また、〇〇市で行った令和6年度〇〇調査では学校給食における地場産物の活用割合は33%となっており、農業の生産現場への市民の理解醸成が進んでいない状況である。

こうした状況を踏まえ、学校給食における地場産物の活用を促進するとともに、地元の生産者を講師とした農業生産にかかるとともに、生徒や教職員によるサツマイモの苗付けから収穫までの一連の体験やその体験結果の周知を行うことにより、農業の生産現場への市民の理解醸成を図る。

2 事業内容

総合学習の一環として、〇〇小学校における小学5年生40名、教職員10名を対象に、〇〇市の圃場において事業期間内に4回サツマイモの栽培・収穫体験を実施するとともに、収穫後に収穫したサツマイモの試食会を開催する。

また、学校給食への地場産農産物の利用促進に向けて、生産者、JA、教育委員会、給食センター、小中学校等の関係者による協議会を設置し、〇〇県産食材3品目の出荷時期・規格・供給数量等の検討会を開催し、学校給食における地場産物活用計画を作成するとともに、学校給食へ食材を提供する。

販路拡大に向けた、産直活動のプロモーション等の検討に向け、専門家を招聘した検討会を行う。

これらと併せて、市内〇〇小学校の生徒や教職員を対象として、農林漁業を取り巻く状況や課題、農産物栽培状況や生産・流通状況などについての勉強会を事業期間内に3回開催し、農林水産業に対する理解醸成を図る。

3 実施体制

当社業務部担当者、〇〇市役所（〇〇部〇〇課及び〇〇部〇〇課）と市内給食センター担当者、市内小学校の栄養教諭、県内生産者・〇〇農協及び市内〇〇農園が連携して行う。

4 波及効果

今回の取組について、県内のテレビ局や市のホームページ、SNS及び広報誌等により、市民に対して情報発信を行う。

- ・県内のテレビ局での放映：〇回 視聴者数 約〇万人
- ・ホームページの掲載：〇回更新 閲覧者数 約〇万人
- ・SNSへの掲載：〇回 閲覧者数 約〇万人
- ・広報誌への掲載：〇回 全世帯 約〇万世帯へ配布

5 事業成果・効果の検証方法

〈産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合〉

座学を受けた生徒や教職員、栽培・収穫体験を実施した生徒や教職員、地場産物等を活用した学校給食を食べた生徒や教職員を対象としたアンケート調査により効果測定を行う。

〈農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進〉

栽培・収穫体験終了後に実施する、参加者を対象としたアンケート調査により効果測定を行う。

〈学校給食における地場産物等活用の促進〉

当該事業を行った小学校における地場産物等使用割合調査の数値により使用割合を測定する。

- 6 委託関係
 サツマイモ栽培体験の取組を委託する。
 委託先：(株) ○○○
 委託費：○○○円
- 7 その他事業の推進に必要な事項

〔事業量の考え方〕経費の積算に必要な回数・参加人員等の情報を記載してください。

事業メニュー及び交付金要望額

事業実施主体名	事業メニュー	事業量 (規格・規模等)	所要額 (円)	交付金要望額 (円)	交付率
株式会社○○○○	「地域農業・教育連携モデルの創出」の取組	栽培・収穫体験 実施回数：4回 参加人員： 小学生40名 教職員10名	○○○○	○○○○	10/10
		協議会運営費 実施回数：6回 参加人員：各10名	○○○○	○○○○	10/10
		講習会開催費 実施回数：3回 参加人員： 講師：各3名 受講生：各10名	○○○○	○○○○	10/10
		合計	○○○○	○○○○	

留意事項

- 1 「目標値」の欄は、別添に基づき記入してください。
- 2 「事業の必要性及び目標値の考え方」の欄には、事業実施地区における現状の問題点、課題等について記載するとともに、目標値の設定根拠について可能な限り具体的・定量的に説明してください。
また、以下の事項及びその具体的数値を必ず含めてください。
 - ①事業の目的
 - ②事業の内容
 - ③実施体制
 - ④波及効果
 - ⑤事業成果効果の検証方法
 - ⑥（委託する場合）委託内容、委託先、委託予定金額
 - ⑦その他事業の推進に必要な事項
- 3 事業メニュー及び交付金要望額の欄については以下のとおりとします。
 - (1) 「事業メニュー」の欄は、別表の第1から選択したものを記入してください。
 - (2) 「所要額」及び「交付金要望額」の欄には、事業内容ごとに当該年度分のみの額を記入してください。また、「交付金要望額」の欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には、「減額した金額〇〇円 うち国費〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入してください。
- 4 本様式内に全ての内容の記入が困難な場合には、別に資料を作成し添付して差し支えありません。また、必要に応じ説明に必要な資料（例えば地図等）を添付してください。
- 5 以下の資料を添付してください。
 - (1) 応募者が民間企業・団体である場合にあつては、企業・団体等の概要・パンフレット、営業経歴・沿革、定款、交付対象経費に関する謝金・旅費・賃金の支払規程、役員名簿、直近3か年の決算書・事業報告書（申請前年度の事業報告書がない場合は事業計画書又は経営計画書）を添付してください。
ただし、地方公共団体の場合は交付対象経費に関する謝金・旅費・賃金の支払規程以外の添付は不要です。
また、応募者が法人格を有しない団体である場合にあつては、上に掲げる資料がない場合には、これらに準ずる資料を添付してください。
 - (2) 応募者が事業化共同体である場合にあつては、代表団体に関する上記（1）の資料及び事業化共同体の資料（構成する全ての団体の同意を得た規約書、構成する全ての団体が交わした協定書又は構成する全ての団体間での契約締結書、定款、組織規程、経理規程等の組織運営に関する規程、事業計画、収支予算書、代表団体が交付金交付に係る全ての手続を担う旨がわかる書類等）を添付してください。
 - (3) 暴力団排除に関する誓約事項（別紙様式3）

※可能であれば Excel 版の様式をご使用ください。

(参考 1)

経費積算資料

事業実施主体

◎事業名：〇〇年度消費・安全対策交付金のうち地域での食育の推進（都道府県域を越えた取組、「産地・生産者への理解向上」の取組、「地域農業・教育連携モデルの創出」の取組）

(単位:円)

所要額 (交付金要望額 (A) + 事業実施主体負担額 (B))														積算根拠 (詳細)				
(A)														(B)	(A+B)	小計	※ 全ての経費について、下枠に積算根拠を記載。 ※ 謝金、旅費、賃金については、積算の根拠となる支払規程、内規等を添付してください。	
経費内容														交付金要望額小計 (A)	事業実施主体負担額	交付金要望額 + 事業実施主体負担額		事業メニューごとの所要額 (A+B)
事業メニュー																		
合計																		
所要額 (A+B)				交付金要望額 (A)					事業実施主体負担額 (B)									

- ※ 1 経費積算資料の経費内容については、別紙様式 2 に記載する取組内容に係る経費を記入してください。
- ※ 2 (B) 事業実施主体負担額については、
 - ・ 交付対象経費の場合は事業実施主体が負担する金額
 - ・ 交付対象外経費
 を記入してください。

